

豊島区における

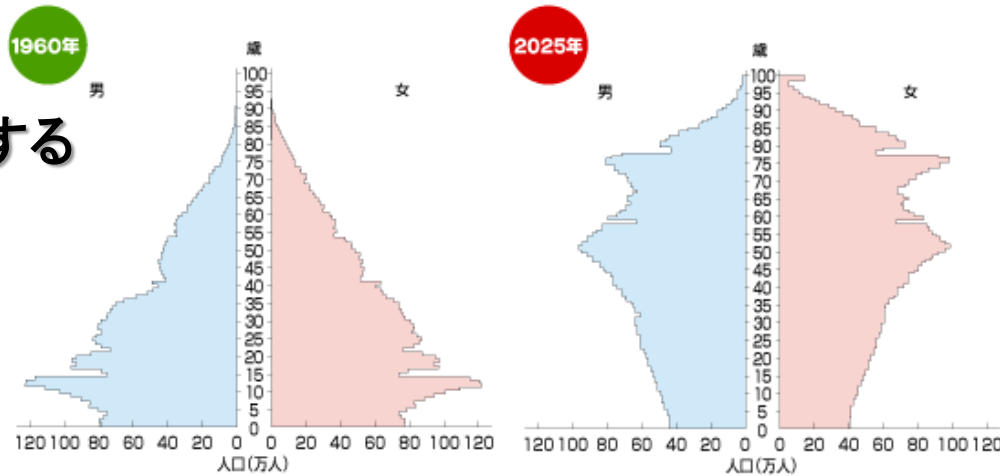
「メディカルケアステーション」の 利活用について



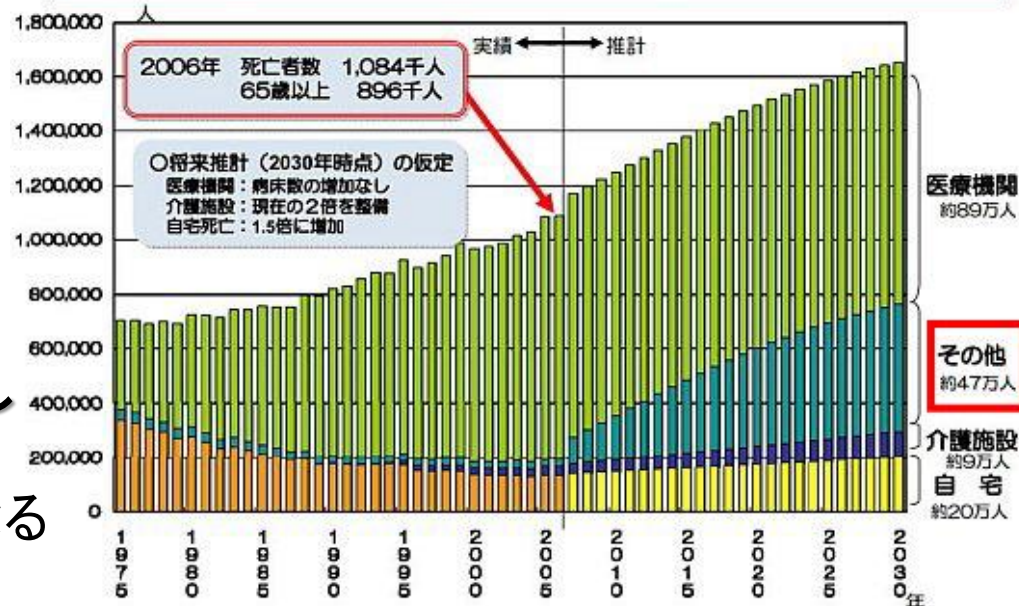
医療法人社団創成会土屋医院
院長 土屋淳郎

2025年問題 ⇒ 超高齢社会

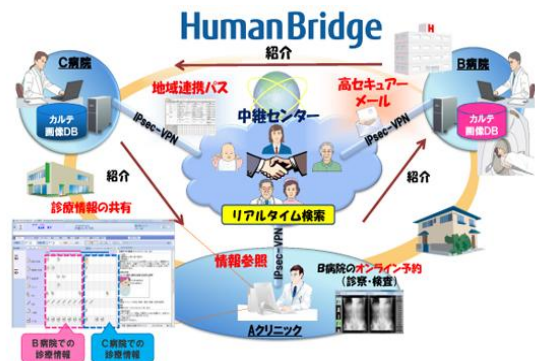
1. 高齢者人口が約 3,500万人に達する
 - ・高齢化率が高い
2. 認知症高齢者数が約 320 万人
 - ・20年で倍以上になる
3. 高齢者の世帯が約 1,840 万世帯
 - ・独居/高齢夫婦世帯の増加
4. 死亡者数の増加
 - ・約 160 万人に達する
5. 都道府県別高齢者人口の見通し
 - ・都市部の高齢化が顕著
 - ・「住まい」の問題等、従来と異なる



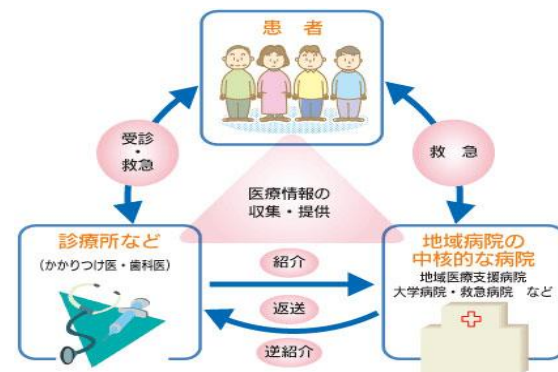
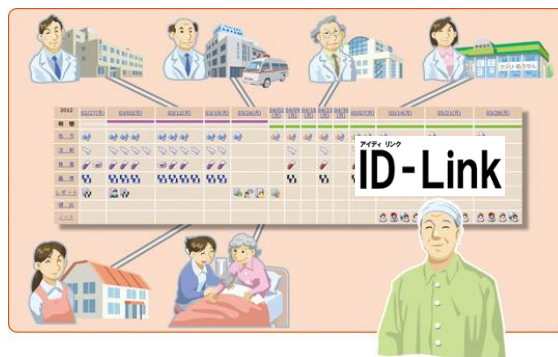
死亡場所別、死亡者数の年次推移と将来推計



地域医療連携システム



地域の医療機関同士で医療情報を共有するシステム

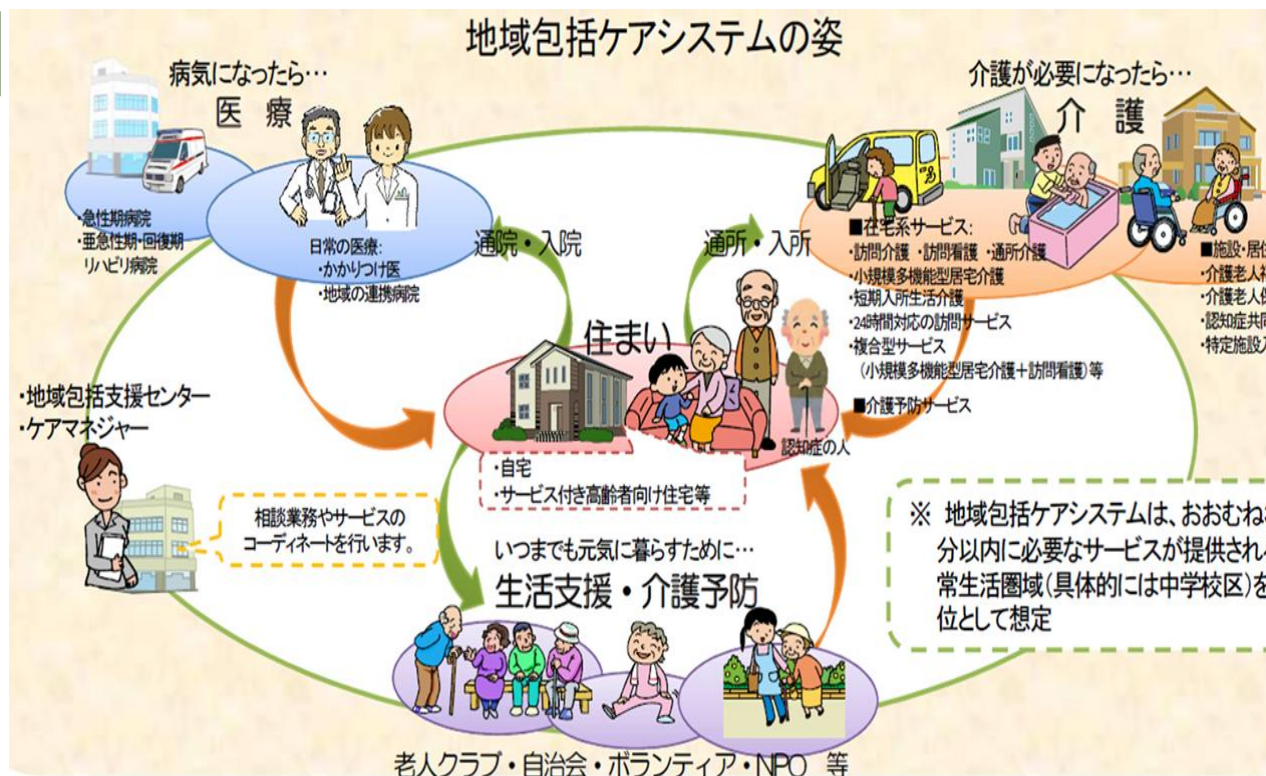


医療介護連携システム

在宅の現場で医療と介護に関わる多職種において連携(融合)するシステム

地域包括ケアシステムの構築において行政、福祉、患者/家族、ボランティア、NPOなどとも連携して、コミュニケーション情報や生活情報を共有する

⇒多職種連携システム



多職種連携システムの分類と特徴

汎用系サービス	特徴	<ul style="list-style-type: none">・医療介護以外の分野でも用いられているサービス・連携実績は十分なものが多い・医療介護用ではないので情報の取り扱いに注意が必要
	主要サービス	<ul style="list-style-type: none">・サイボウズLive・LINE・大手メーカーのソリューションなど
医療/介護系サービス	特徴	<ul style="list-style-type: none">・医療介護システムから派生もしくは一体型で提供される・特定のシステム(電子カルテなど)と連動性は良い・他社システムとの連携は困難な場合が多い
	主要サービス	<ul style="list-style-type: none">・カナミッククラウドサービス「TRITRUS」・在宅医療地域連携クラウドサービス「TeamKarte」・住診先生「在宅チームケアSaaS」・医療介護生活支援一体型システム「ばるな」など
専用系サービス	特徴	<ul style="list-style-type: none">・医療介護における連携専用サービス・単体で提供され、比較的安価で一部は無料・一般的に電子カルテなど他のシステムと連動性はないが、一部で可能
	主要サービス	<ul style="list-style-type: none">・地域医療連携支援システム「EIR(エイル)」・在宅医療・介護「連楽ノート」・医療介護専用SNS「メディカルケアステーション」など

月刊新医療No.477(2014年9月)

栃木県における医介連携ネットワークの条件

平成26年2月6日 第1回

医介連携ネットワークシステム構築研究会

医介連携ネットワークの条件

- 1) 操作がきわめて簡単 (マニュアル不要)
- 2) できるだけ低コスト (導入費・維持費)
- 3) セキュリティがしっかりしている
- 4) 写真やファイルも共有できる
- 5) 特定の機器・アプリに依存しない
- 6) 実績がある
- 7) 災害に強い

栃木県医師会理事 長島公之先生のご厚意による

多職種連携システムとして医療介護専用SNS
「Medical Care Station」を用いて、豊島区に
おける多職種連携を開始

完全非公開型 医療介護専用SNS

メディカルケアステーションが、 理想の医療・介護を実現します。

登録

無料でご利用いただけます!

すでにIDをお持ちの方はログインへ

本日、車いす
で外出
されました。

嘔吐されて
います。

夜間は比較的
眠れているようです。

歯科検診を
行いました。
特案なです。

トイレの頻回は精神的
なものもありそうです。
抗精神薬の処方も
相談させていただきます。

次回の処方
はなしでお願いします。

薬の使い方を
教えて欲しい
のですが?

転倒されました。
尻もちをつき、
右側頭部と胸の下を
うったもよう。

まずは鼻汁くしゃみ等の
症状に対してアレルギーの
薬を出しています。

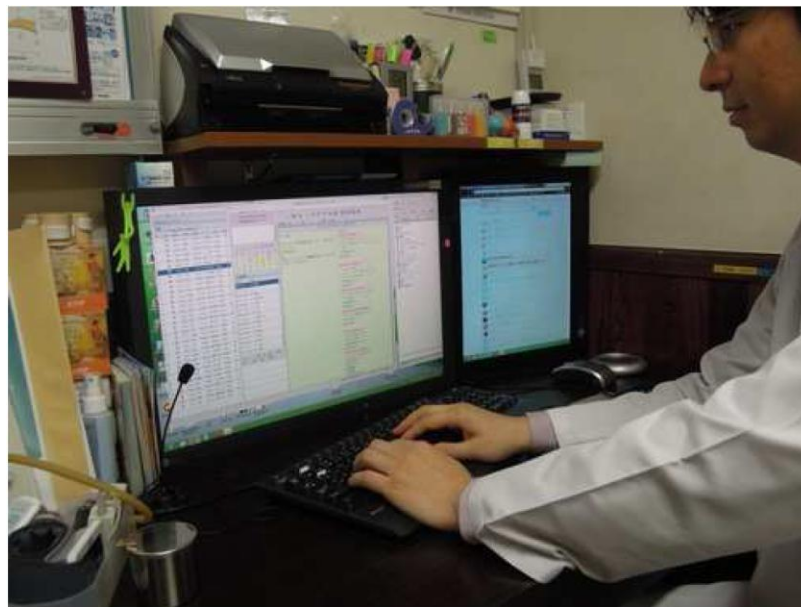
その後も状態安定し、
バイタルも落ち着いて
います。
今のところは様子見て
良さそうです。





MCS、いつでもどこでも

- 訪問診療先でiPadを使う
- 出先の病院でスマートフォンから確認
- 自院診察室のPCで診察の合間に



平成 25 年度老人保健事業推進費等補助金
老人保健健康増進等事業 地域包括ケア
システム事例分析に関する調査研究事業

事例を通じて、我がまちの地域包括ケアを考えよう

「地域包括ケアシステム」事例集成

～できること探しの素材集～

多職種の「顔の見える連携」による 在宅医療の仕組みづくり

- ①在宅医療連携推進会議
- ②在宅医療コーディネーター研修
- ③在宅医療地域資源マップ
- ④在宅医療相談窓口

多職種の「顔の見える連携」による在宅医療の仕組みづくり

東京都 豊島区

【この事例の特徴】

地域で安心して在宅医療を受けられるようにするため、在宅医療に関する医療・看護・介護の専門職の連携づくり、人材育成、区民への普及啓発、在宅医療相談窓口の設置とネットワークづくりなど、総合的に仕組みづくりを進めている。

地域概要

総人口:	269,463 人
65 歳以上人口:	53,930 人(20.0%)
75 歳以上人口:	26,822 人(10.0%)
要介護認定者数:	10,478 人(19.4%)
地域包括センター数:	8 か所
第 5 期介護保険料:	5,190 円



背景・経緯

- 区民の方が誰でも安心して在宅医療を受けることができる仕組みづくりを目指して、「豊島区在宅医療連携推進会議」を基点として多職種による在宅医療の検討を進め、医療・看護・介護の連携による「顔の見える連携づくり」の構築を支援している。
- 平成 20・21 年度に豊島区医師会をはじめとする三師会が実施した、都の在宅医療ネットワーク推進事業について 2 年間のモデル事業終了後、22 年度より区が実施主体となる形で受け継ぎ、現在に至る。
- 予算等：東京都医療保健政策区市町村包括補助事業(24 年度実績)
(在宅医療推進事業) 3,858 千円、(コーディネーターモデル事業)5,330 千円

取り組み内容と方法

1. 医療・看護・介護の顔の見える連携づくり

- 学識経験者、医師会、歯科医師会、薬剤師会、病院、訪問看護ステーション、介護事業者、理学療法士、区民代表、行政等から構成された在宅医療連携推進会議委員による「在宅医療連携推進会議」を 22 年度より開催。
- 検討部会として「口腔・嚥下障害」、「在宅服薬支援」、「訪問看護ステーション」、「リハビリテーション」の各部会を設置し、多職種による連携について協議・検討している。

2. 在宅医療を取り囲むスタッフのスキルの向上・育成

- 主にケアマネジャーを対象とした「在宅医療コーディネーター研修」(22・24・25 年度)、ヘルパー職を対象とした「医療コミュニケーション研修」(23・24 年度)を実施し、介護スタッフへの医療知識の習得を实践するとともに交流を図った。

3. 在宅医療関係情報の普及啓発

- 「豊島区在宅医療地域資源マップ」を作成(24 年 1 月)。区内に点在する在宅診療医・在宅訪問歯科診療協力医・在宅服薬支援薬局・病院のほか、訪問看護ステーションや居宅介護支援事業所等、医療・看護・介護の地域資源を一括して掲載し、区民のみならず在宅医療に携わる関係機関やスタッフが適切なサービスにアクセスできるよう、情報発信を行った。
- また、関係者及び区民向けの講演会を実施(22 年度～)、普及啓発に努めている。

4. 在宅医療ネットワークの推進

- 「在宅医療コーディネーターモデル事業」を実施し、検証部会での検証を経た後、24 年 10 月に「豊島区在宅医療相談窓口」(区が豊島区医師会へ業務委託)の開設へと発展した。
- 区民・関係機関からの相談に対応し連絡調整を行うことにより、在宅医療のネットワーク化に寄与している。

豊島区および豊島区医師会の取り組み



- ①在宅医療連携推進会議
- ②在宅医療コーディネーター研修
- ③在宅医療地域資源マップ
- ④在宅医療相談窓口
- ⑤在宅難病患者訪問診療事業
- ⑥在宅医等相互支援体制構築事業
- ⑦在支診/病院グループの作成
- ⑧勇美記念財団による助成事業
- ⑨医歯薬三師会のMCS利用契約
- ⑩在宅推進講習会、PC講習会

MCSの利用

実際の画面構成

ホーム画面

MedicalCareNet

土屋医院

メッセージ 患者管理

患者名で検索

スタッフの情報共有 1月8日(水) 午後6時27分

連携グループ:グループホーム 2013年11月29日(金) 午前2時43分

連携グループ 2013年2月14日(木) 午後9時35分

有志のオフ会 20140208:1) 平成25年度有志のオフ会: http:// 1月9日(木) 午前9時45分

在宅ICT会議 (次回は1月8日) 1月9日(木) 午前7時49分

診察情報提供もらってきました 何かの役に立てばよいのですが。 1月8日(水) 午後6時44分

パーキンソン症候群、うつ病、肺塞栓症、誤嚥性肺炎 1月8日(水) 午後6時22分

最近ムセがあったとのこと 訪問リハで声を出すことを勧められ、発声するようにしている。それからはムセが 1月8日(水) 午後6時3分

本日訪問診療しました 12/27に/リレーン抜去及び出血してしまい、夜間救急車で帝京病院(健康長寿医療センター) 1月8日(水) 午後5時49分

本日訪問診療に行きました。全身状態は落ち着いているようで、本日の血圧は146/81とまずまずでした 抗血小板。 1月8日(水) 午後5時44分

→ 自院情報共有

連携グループ

メーリングリスト

患者一覧

患者タイムライン

MedicalCareNet

患者へ送信します。

ファイル 送信

15時看護ステーション

1月6日(月) 午後4時39分 3人 取消

本日訪問しました。

排便はラキソ調整で毎日出ていました。水様便の事もとお母さんは心配していましたが、便秘よりは良いのではと話す納得していました。呼吸器の苦しさは強くないようで「まあまあ」との返答でした。尿量が7.0~8.0ml/日程度へ減少していますが、浮腫の悪化はなく、体重は31.4kgと-0.8kgでした。

土屋 淳郎

2013年12月25日(水) 午後9時57分 3人

本日訪問診療しました

- ・ラキソ5錠では水様便、4錠では出にくいとのこと、は良好のようです。イレウスになるよりは良いので水様便になっても良いので)5錠使用するように指示
- ・先週、ご本人から呼吸器が苦しいので換気量減らし僕の一寸では決められないので 先生とも相談がとお母さんと相談し、呼吸器の担当者(少しPEEPを減らして)に情報を伝えてもらうようにしています。

土屋 淳郎

2013年12月20日(日) 午後3時54分 2人 取消

アクセスできずに ご報告が遅れ すみませんです

顔色は黄血によるもの
黄血は Hb 7台で MCV110 と大球性で、網状赤血球数は 980が1310にはなったものの、まだ赤血球数はもとより 12万前後と 少量目で経過し骨髄抑制は、何かの不足か 薬剤性が 不明です。

炎症所見もなく、肝機能や腎機能も心機能も 不安

土屋 淳郎

2013年12月7日(土) 午前12時16分 2人

お母さんから報告

- ・精査して心臓は大丈夫そうとのこと
- ・採血で白血球減少と黄血があるようですが、その・手足のむくみはそれほどでもないようですが顔の

長谷 真介

理学療法士 はり師 きゆう師

9月15日(日) 午後5時35分 ・了解!

そうかー、雨に降られず外出出来たのはラッキーだね。これから天気が安定すれば外出する機会も多くなるかもね。やっぱり気分転換は必要!

土屋 淳郎

医師

9月15日(日) 午後4時46分

雨、大丈夫で良かったですね
外出できる事が多くなると良いですね

9月15日(日) 午後4時22分 ・了解!

今日弟が無事に外出行って来ました。雨が心配でしたが行くときになって雨があがりました。本当によかったです。

9月15日(日) 午後4時20分 ・了解!

在宅看護さん無事招待されました。宜しくお願いします。先生ありがとうございます。

9月13日(金) 午後9時53分 ・了解!

一樣で大丈夫です。宜しくお願いします。

事例1：難病・多職種連携

MedicalCareNet

検索 投稿 ホーム

病名: デュシエン型難病(不眠症)

プロフィール 検索

返信

患者への返信

ファイル 返信

訪問看護 ステーション

返信
8月27日(金) 午後4時30分 1人 返信

本日定期訪問しています。バイタルサインは変わりありません。下痢の心配はありますが、入浴後は軽減しています。ソックス通にて自然排便あり、腹痛の訴えはありません。「面白いのだよ・・・」とやはり呼吸器エアの手を折っていました。

土屋 淳郎

返信
7月31日(木) 午後10時44分 2人 返信

(7/31訪問記録)
腹部のガスは多めですが、張っている感じはあまりなく本人もそれほど苦しくない様子。バイタルもいつも通りです。現在の排便コントロールの継続が良いと思います。

呼吸器はエアの入りすぎで苦しいと訴えありましたが、以前に書いたり通り、これ以上は下りたくない、苦しいのは心地の悪い感じが大きいとのことなので、このまま様子を見るように話します。

訪問看護 ステーション

返信
7月11日(木) 午後1時09分 1人 返信

遅れてすみません。昨日のくんはラキソ5両で入量に排便がありました。しかし、腹痛の軽減はなく、胃ろう部のエコー板サチュールは差けたままです。本人はあまり苦しいが排便が弱って来院。ラキソの注入はなるべくお母さんには伝えてあります。

土屋 淳郎

返信
7月29日(月) 午後11時17分 1人 返信

(7/29 お母さん来院)
7/27に退院、病名はイレウスでしたが、イレウス管は入れずに点滴の増量のみで改善しようです。変更点は...
・高カロリー輸液をフルカリック3号(1100ml)に変更
・経腸栄養はラコールに変更

退院直前のX-Pではまだまだ消化管ガスが多めなので、僕のほうからは...
・排便コントロールとしてのラキソペロンは5滴連日投与(でないときは増量可)
・経腸栄養はエンターールのほうが、1)消化管疾患時にも吸収が良い、2)低残渣で排便が少なくなる(=イレウスの予防に良い?)の理由が良いかもしれないと話しています。

土屋 淳郎

返信
7月26日(金) 午後3時10分 2人 返信

(7/26、お母さんより電話)
状態落ち着いており、明日退院予定
高カロリー輸液をフルカリック3号に変更した
今後、月1回くらいの採血をしてほしいとのこと

在宅主治医

訪問看護

病院・他科の
医師・看護師

訪問リハ
訪問歯科

患者

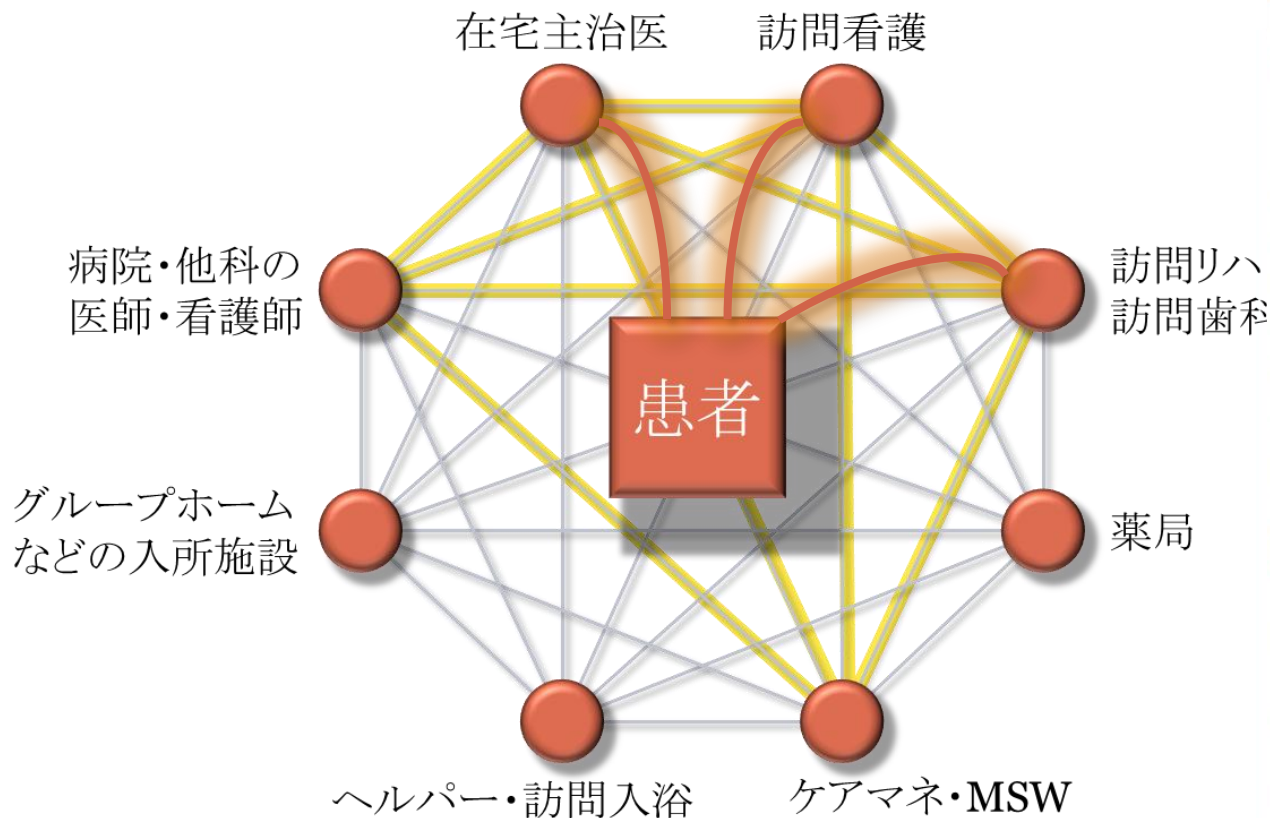
グループホーム
などの入所施設

薬局

ヘルパー・訪問入浴

ケアマネ・MSW

事例2: 難病・多職種連携・患者参加



MedicalCareNet 設定 ホーム

病室: (医療者) サポーター | 患者詳細

医療者 患者

医療者へ送信します。

ファイル 送信

訪問看護 ステーション
看護師
約7時間前 - 1人 取消

本日訪問しました。咽頭部不快が軽度あり、ブルフェンを朝、服用したとの事です。よろしくお願ひします。

土屋 淳郎
医師
9月6日(金) 午後5時23分

本日訪問いたしました
タケブロンで良いようなので、しばらくはがスター(薬局に連絡していただき別包にでもらっているとのこと)を中止にして、タケブロンを処方しました。

訪問看護 ステーション
看護師
9月6日(金) 午後3時56分 - 1人 了解!

本日、訪問し入浴しています。胃の症状はタケブロンで軽減しているようです。本日は昼食後に服用する予定です。ピオフェルミンを毎日服用することで排ガスがあり臍部膨満感が減少したとの事。咽頭不快はうがひだけの対応で大丈夫そうです。

訪問看護 ステーション
医療者
9月5日(木) 午後6時1分 - 3人 取消

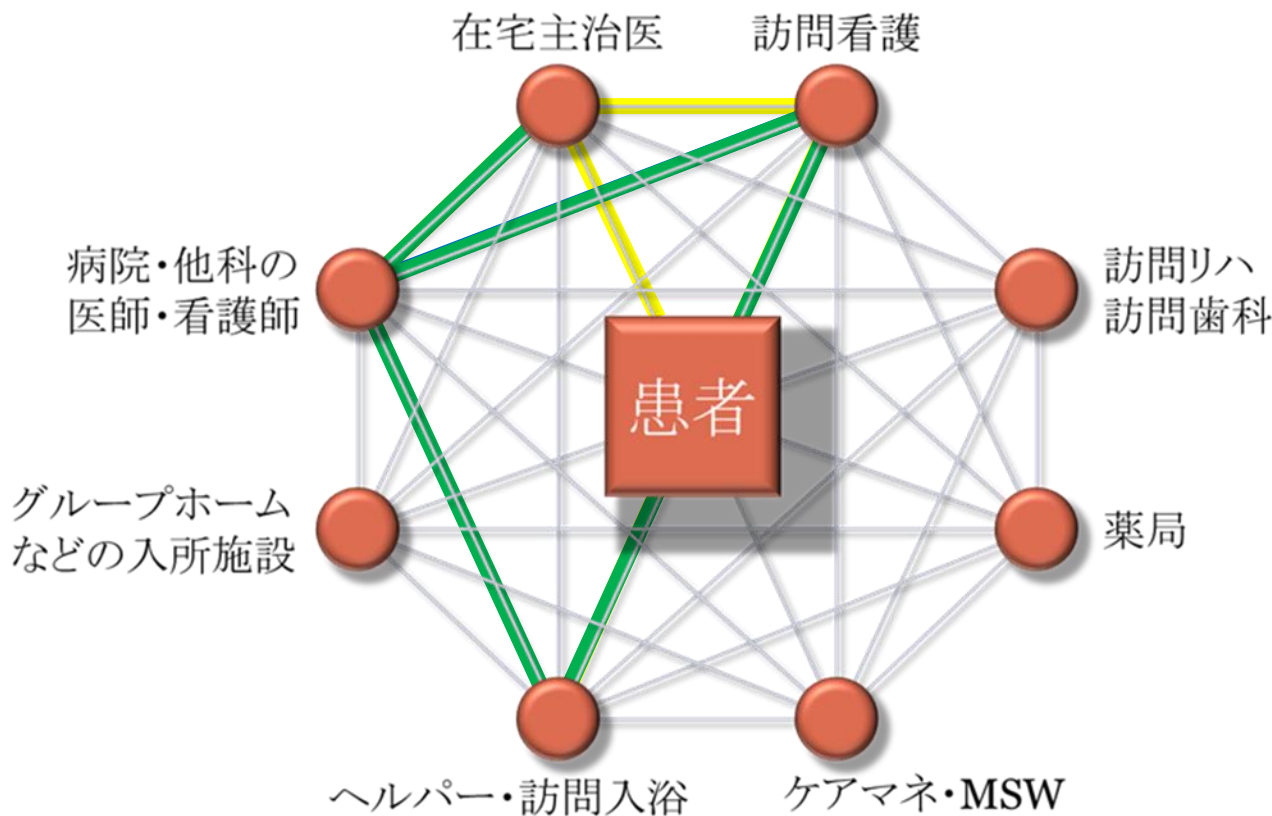
今日、訪問していますバイタルは変わりなし。胃のチクチク感あり、タケブロン2回内服し軽減はしているそうです。排便は2回あり 吐き気等なし

土屋 淳郎
医師
9月4日(水) 午後11時39分

(電話9/4pm10:00)
腹痛あり(こみ上げるような...)、我慢できないほどではないとのことでした
逆食?
とりあえず、 効が の内服するように指示しました
明日以降の状況確認が必要です

土屋 淳郎
医師

事例3：他科医師連携



MedicalCareNet

設定 ホーム

プロフィール

医師 〇〇〇

2013年12月18日(水)午後11時59分 2人 閲覧

写真拝見しました。きれいに上皮化してきているようですね。一部びらの脱落部分だけこのままアズノール+ガーゼ保護継続していただければいいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

医師 〇〇〇

2013年12月18日(水)午後11時59分 1人 閲覧

足見てきました。もう少しこのままのガーゼ保護でよさそうですね。

医師 〇〇〇

2013年12月12日(木)午後1時41分 1人 閲覧

パルシゼットは年明け分も認め、3セット用観していただけたらと思いますので、よろしくお願いたします。

医師 〇〇〇

2013年12月12日(木)午後1時29分 1人 閲覧

本日訪問しています。右踵部は訪問時毎回ガーゼが外れており、乾燥しています。力皮の下には上皮化した皮膚が見えており、力皮はもう少しで取れそうです。処置は同様に継続中です。排液は800~1300ml/日ありますが、濃縮してチューブ内の付着物も多く残っています。年末年始の対応で東京大学側は19日、26日を予定し、由にも先延戻明していますが、超多忙（従業員が倒れたらしく）で先生の所へ行かれていないそうです。

医師 〇〇〇

2013年11月21日(水)午後4時49分 2人 閲覧

ヘルパーに伝えます。ありがとうございます。

医師 〇〇〇

2013年11月21日(水)午後3時52分 2人 閲覧

本日訪問しました。右踵部は先週と大きな変化はありません。ガーゼは購入していました。新しい皮膚トラブルはありません。

医師 〇〇〇

2013年11月13日(木)午後4時09分 1人 7閲覧

写真拝見しました。なんだか前回よりも腫瘍にこそし発赤があるような。。。少し感染があるかもしれませんね。いったん、ラップをやめて、アズノール軟膏外用+ガーゼ保護にしましょうか。ガーゼ交換のときにもしはすると患皮がはがれてしまうかもしれませんが、はがれてびらんになったらガーゼをやや厚めにそのまましばらく続けてみてください。

医師 〇〇〇

2013年11月13日(木)午後3時52分 1人 1閲覧

踵見て来ました。まだ改善傾向無さそうなので、ガンタンシ塗布+ラップ保護の指示してます。よろしくお願いたします。

医師 〇〇〇

2013年11月7日(木)午後3時33分 2人 閲覧

写真拝見しました。腫瘍の発赤もなさそうなので、ガンタンシなしでデオアクアップなどの消毒材で奪ってしまうというかもしれません。もし潰瘍がなければ、ガンタンシ（またはフゼリン）+ラップ（またはフィルム材）の処置はいいと思います。もし、感染なく、もう水疱内留液が多量貯留してこないなら、摩擦を避けるためにフィルム剤を直接貼付してしばらくそのままにおいていいと思います。どうぞよろしくお願いたします。

医師 〇〇〇

2013年11月7日(木)午後1時27分 1人 1閲覧

右の踵の写真です。

医師 〇〇〇

2013年11月7日(木)午後1時26分 1人 1閲覧

本日訪問しました。先週、右踵部に2×1.5cm大の水疱形成がありフィルム保護していましたが、本日はフィルムは剥がれ、4×3.5cm大で血腫が破れ乾燥臭味になっていました。洗浄後、ガンタンシ+ラップ保護対応しています。写真が送信できるか試行してみます。

実際に使ってみて



- 難病患者訪問診療支援事業では、3ヶ月に1度のカンファレンスで関連職種の情報共有を行い、必要に応じて電話対応としていたが情報のタイムラグや説明の不一致などがあった。
→ **情報が統一しスピーディ**になったことで、**家族の不安が減少**。
- 「医療者」「患者」のタブを使い分けることによって、**扱う情報を区別**
→ **医療者と患者の距離が短く**なり、患者を支える医療連携が充実。
- 他科の専門医との連携・情報共有が容易
→ **在宅であっても専門的な医療を提供**しやすい状況が構築できる。

資源データベース



豊島区医師会在宅支援システム

TOP かかりつけ医検索 訪問看護ステーション検索 高齢者総合相談センター 居宅介護支援事業所 logout

検索ウィンドウを閉じる

・地域 (未選択時は全ての地域)
 千川 高松 豊町 千早 長崎 南長崎 目白 高田
 雑司が谷 池袋本町 池袋 西池袋 南池袋 東池袋 上池袋 南大塚
 北大塚 西巣鴨 巣鴨 駒込

・在宅診療科目 (未選択時は全ての在宅診療科目)
 内科 外科 皮膚科 耳鼻科 眼科 整形外科 泌尿器科 麻酔科
 その他

・在宅可能処置

皮膚科
 診察 応急処置 褥創

耳鼻科
 診察 応急処置 嚥下障害診断

眼科
 診察 応急処置

整形外科
 診察 関節内注射 応急処置

泌尿器科
 診察 応急処置

麻酔科
 診察 応急処置

3件を表示中

医療機関名	診療時間	訪問可能時間帯	地域	電話番号
訪問可能診療科目	休日			
土曜医院				
内、皮	月火水金/9:00~12:00 16:00~18:00 木土/9:00~12:00	時間内 時間外	池袋	3971-1848
	日、祝			
— 医院				

豊島区 介護事業者情報検索システム

トップ 介護相談 ケアマネ検索 事業者検索 空き情報検索

[介護保険TOP頁へ](#)

介護について聞きたい・相談したい方 →

ケアマネジャーを探したい・ケアプランを作成してもらいたい方 →

介護事業者・情報・サービス検索

サービス内容や事業者名から探す 空き情報・事業者の受け入れ状況から探す

サービス内容や事業者名から[事業者検索]

介護サービス事業者やケアマネジャーに役立つ情報など便利に使える「介護サービス事業者専用検索」入口です。※介護サービス事業者番号検索機能付(プロ仕様)

データベースとMCSの連動を検討

豊島区医師会版 資源データベース拡張アプリ

MedicalCareNet

メディカルケアステーション運営事務局

個人設定
スタッフ一覧
患者管理
医療関連施設設定
グループ管理
アーカイブ一覧
使用容量
ログアウト

MedicalCareNet

野崎クリニック

野崎クリニック
内科・精神科・心療内科・婦人科・外科 [江東区門前仲町]

診療科目
内科
精神科
心療内科
婦人科
外科

診療時間

	月・水	金	木・土	日・祝日
9:30~12:30	○	○	○	○
15:00~19:30	○	○	○	○

MedicalCareNet

野崎クリニック

野崎クリニック
野崎 英規

仕事、恋愛、学校、家庭、育児、更年期等のストレスに関する健康相談など様々な分野のご相談をお受けしております。

診療科 内科、外科、精神科、婦人科、心療内科
〒135-0048 東京都東京都江東区門前仲町2-11-8
電話 03-5621-5026
診療時間 月~金 午前 9:30~12:30 午後 15:00~19:30 休診日:日・祝
ホームページはこちら

在宅支援診療所	○	機能強化型	○
認知症	○	がん末期	○
精神疾患	○	知的障害者	△
透析	×	リハビリ指導	×
24時間対応	○	看取り	○

- ・既存の資源データベースに含まれる項目の追加記載が可能
- ・検索などに用いることが可能

豊島区医師会版 入院リクエストアプリ

患者タイムライン

MedicalCareNet 設定 ホーム

Test User (医療者)

医療者へ送信します。

リクエスト

入院

患者年齢

患者性別
男

疾患名

緊急度
2-3日中

有料病床
OK

フリーテキスト

リクエスト先グループ

リクエストを送信するユーザーを選択する

キャンセル 送信

病院グループタイムライン

MedicalCareNet 設定 ホーム

Test User:入院リクエスト:【緊急度】2-3日中【有料病床】OK【フリーテキスト】

連携グループへ送信します。

送信

代表者 ncdmcs

入院リクエスト
1分前 患者詳細 | 医療者側の情報共有
待機中

リクエストを申請中です。
【患者氏名】 Test User
【患者年齢】
【患者性別】 男
【疾患名】
【グループ】 Test User:入院リクエスト
【緊急度】 2-3日中
【有料病床】 OK
【フリーテキスト】

コメントを入力して下さい。 送信

待機中

調整中

確定済

確定した病院担当者を患者タイムラインに自動で招待

病診・診診連携のさまざまな場面で利用可能

勇美記念財団 在宅医療助成事業により作成

豊島区医師会版 カンファレンスサポートアプリ

(サマリー作成支援)



medical-care.net

MedicalCareNet
患者・利用者

隅田 久恵
肺癌

医療者 患者 メンバー

メッセージを作成してください。

送信

野中 武雄 医師 8/8 12:20
ありがとうございます。状況がよく分かりました。鼻閉や喉の症状が続いているなら、先日処方したムコダイン、ムコソルバンは続けて下さい。

野中 武雄 医師 8/7 17:7
本日のX線画像です。



medical-care.net

MedicalCareNet
隅田 久恵

タグ

- カンファレンス
- 画像
- アプリ
- アシスト
- 処方
- 検査
- バイタル

+タグ作成

キャンセル 決定

クリニックに届いたFAXをシェアします。

medical-care.net

MedicalCareNet
隅田 久恵

隅田 久恵

基本情報 施設別登録情報

お名前 (ふりがな)
隅田 久恵 (すみだ ひさえ)

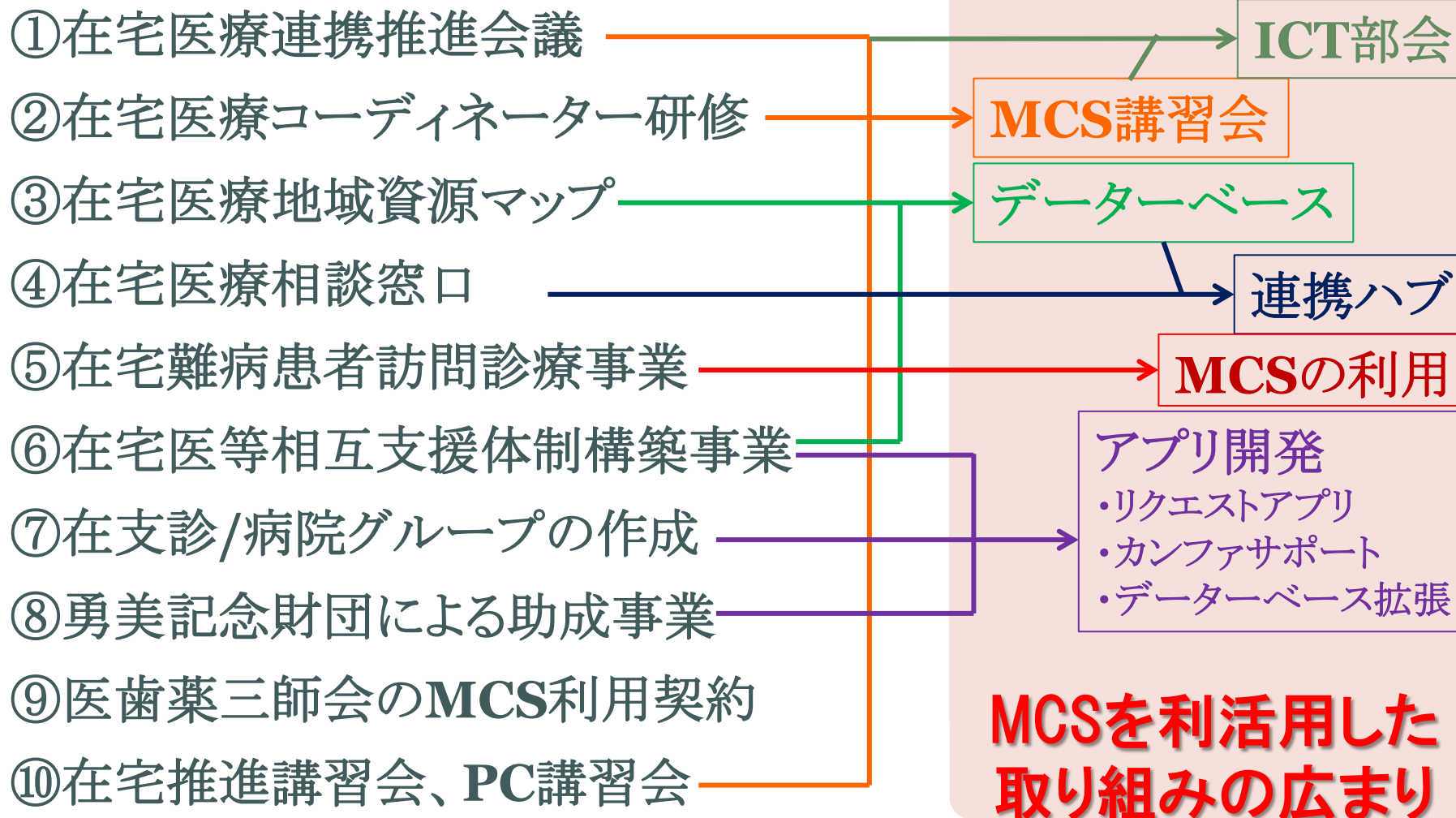
生年月日 性別 年齢
1940年1月4日 女性 74歳

カンファレンス	処方	画像	検査
アプリ	バイタル	アシスト	その他

野中 武雄 医師 8/8 12:20
徘徊の頻度が多くなり、家族の負担が増えている。施設の検討も始めているようです。

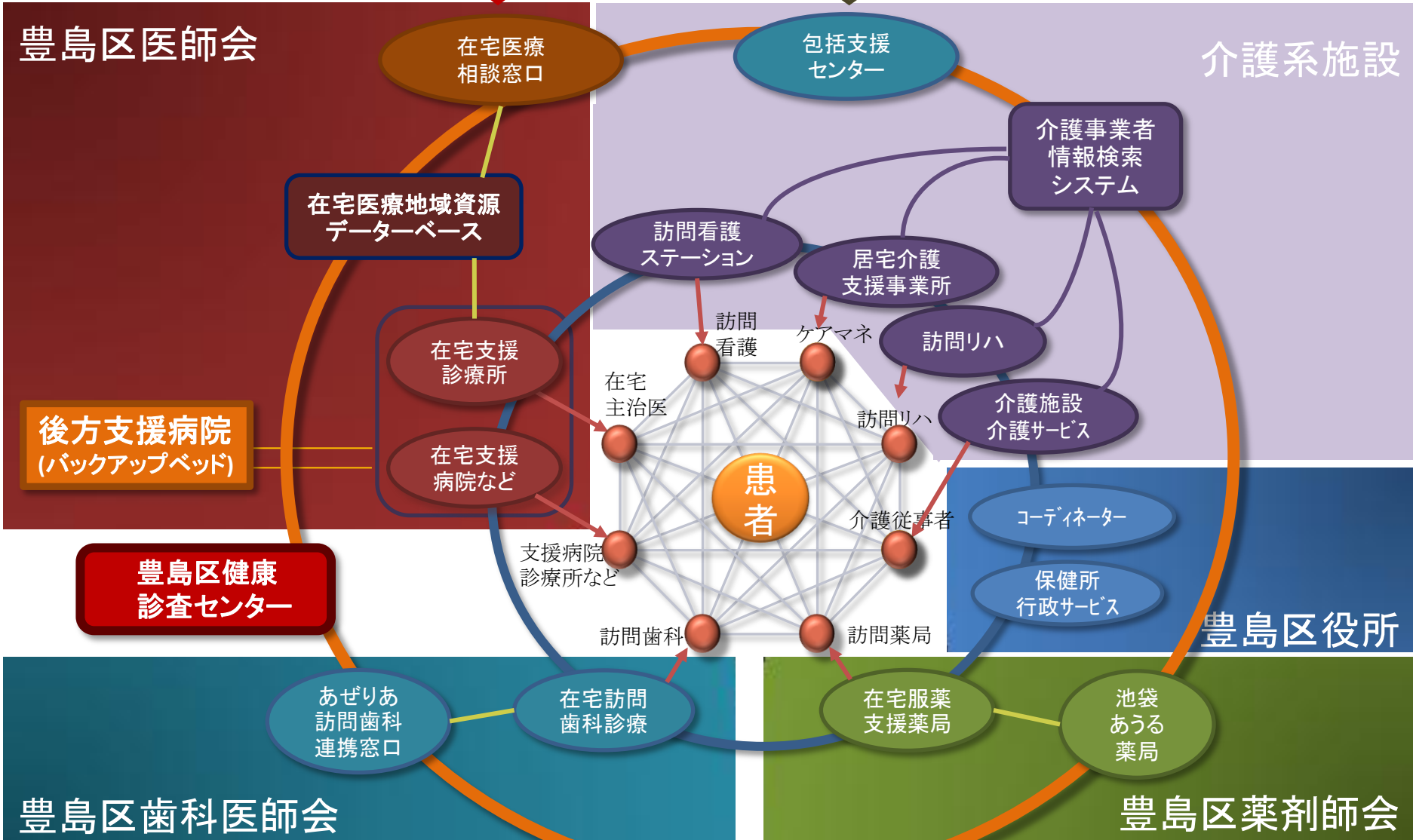
野中 武雄 医師 8/8 12:20
本人の気持ちが不安定になってきています。今月末「アわからどまゆる」

豊島区および豊島区医師会の取り組み



拠点病院
(大学/都立病院)

患者・家族
一般区民



豊島区医師会

介護系施設

在宅医療地域資源
データベース

在宅医療
相談窓口

包括支援
センター

訪問看護
ステーション

居宅介護
支援事業所

介護事業者
情報検索
システム

在宅支援
診療所

訪問看護

ケアマネ

訪問リハ

後方支援病院
(バックアップベッド)

在宅支援
病院など

在宅
主治医

訪問リハ

介護施設
介護サービス

患者

介護従事者

支援病院
診療所など

訪問歯科

訪問薬局

コーディネーター

保健所
行政サービス

豊島区役所

豊島区健康
診査センター

あぜりあ
訪問歯科
連携窓口

在宅訪問
歯科診療

在宅服薬
支援薬局

池袋
あうる
薬局

豊島区歯科医師会

豊島区薬剤師会

豊島区における今後の取り組み(私見)



小地区の
医介連携

—— 連携を広める →

行政、地域・商店街などに広める
隣接地域に範囲を広める

ICT活用
講習会

—— 使い方を広める →

区職員、住民
医介連携希望者・施設(新規～応用)

学会発表
メディア

—— 活動を広める →

学会・研究会
区の広報活動
メディア(としまケーブルテレビなど)

アプリ
開発

—— システムを広げる →

既存システムとの連動
アプリ開発
高齢者見守りシステム



メディカルケアステーションを用いた
地域包括ケアシステムの構築を目指す